



# 学びの高嶺

校訓 感謝・努力・友愛

北九州市立高見中学校  
学校だより 第13号  
令和5年10月17日(火)  
校長 若松 英昭

## 性暴力対策アドバイザーによる講演会

### 「あなたのからだはあなたのもの、あなたのこころもあなたのもの」

10月3日(火)、福岡県性暴力アドバイザーG さんによる講演会が実施されました。

性暴力アドバイザーとは、福岡県臨床心理士会又は性暴力関係機関等から県に推薦された者もしくは県内の学校に勤務するスクールカウンセラーのうち、県が実施する養成講座を修了した方です。この講演は、県内の学校で、性暴力を根絶し、被害者も加害者も出さない社会、性暴力を許さず、被害者には寄り添う心を共有する社会の実現を目的に実施されています。

「性暴力について知る」ということで、講演会では、①「境界線の話 ②性暴力ってどんなこと ③性暴力って何で起こるの? 「女らしさ」と「男らしさ」、対等でないとき ④もし性暴力にあったら、4つの柱で話がありました。

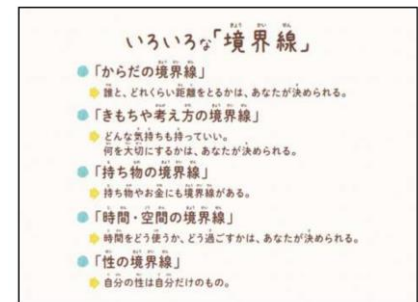
「境界線」の話では、「からだの境界線」「きもちや考え方の境界線」「持ち物の境界線」「時間・空間の境界線」「性の境界線」の話がありました。「境界線」は自分を守る、相手を守る透明バリアと説明がありました。

また、プライベートゾーン(体操服でかくれるところと口)のことや「性の境界線」をこえるときの確認、性暴力について(あなたが望まない・同意のない性的な行為や発言はすべて性暴力)、性暴力で悪いのは加害者であることなどの話がありました。

「ネットと性暴力のおはなし」もあり、具体的な事例をあげての話でした。自撮りの話では、同級生の友達と性的な自撮りを送りあっているうちに、だんだんエスカレートしていき、もっと送らないとばらまくと脅されたこと。SNS で知り合った同じ趣味の友達と思って、会ってみたら異性でかなり年上の人だったこと。などの例がありました。最後に、『もし、「性暴力」にあったら』ということまで3つの話がありました。



福岡県性暴力アドバイザー  
郡島(ぐんしま)さん



グループでの話し合いもありました



- 逃げる・距離をとる
- 信頼できる大人に相談する
- 病院などで適切なケアを受ける(からだのケア・心のケア)

## 生涯にわたるメンタルヘルスの基礎 (自殺予防教育)

全国的に若年層の自殺の実態は深刻です。北九州市では自殺予防教育に取り組み始めて10年以上経過しています。

高見中学校でも毎年2年生で自殺予防教育を実施しています。担任とスクールカウンセラーがティームティーチングの形式で行っています。本年度も10月4日に2年生で行いました。

四本の木「一樹」「大樹」「優樹」「友樹」が「どうしたら折れない木になれるだろうか？」いっしょけんめい考えて、木たちはそれぞれの生き方をしていきます。この話から、困難を乗り越え方についてみんなで考える時間でした。

### 1年生数学の研究授業

1年1組で数学の研究授業(担当 O 先生)が行われました。単元は「変化と対応」で、タブレット端末で線香が燃える実験の様子を観察し、時間と燃えた線香の長さの関係を考える授業でした。

ひとりひとり映像を見ながら、時間と線香の燃えた長さの関係を表にまとめたり、言葉の式で表し、文字の式に表したりすることで比例の関係について学びました。

### 1年生理科夏休みの自由研究

理科室近くの掲示板に1年生が夏休みに取り組んだ自由研究が掲示されています。1年生の理科担当 N 先生が選んだ10名の N 賞の自由研究です。

テーマ・目的は「酵素の働き 身のまわりに含まれる酵素がどのような働きをするのかを実験する」「ラディッシュについて調べ、授業で学んだことを活かし、ラディッシュはどんな野菜なのか知ろう」「木の密度と成長の関係」「脊椎動物はどの範囲まで目で見えているのだろうか」「台風と地球温暖化の関係とは」「哺乳類?鳥類?卵を生むけど母乳で子どもを育てるカモノハシについて調べみた」「カエルの体の特徴やカエルについて」「どうして水は80度でも大火傷するのに、サウナは空気の温度が100度をこえても火傷しないのだろうか」「氷を包むものを変えてとけ方がどう違うか調べた」「新品の電池と使いきった電池では重さは変わるのか?」

大変興味深いテーマで、よくまとめられていました。生徒の皆さんも、ぜひ、読んでみてください。



2年1組 F 先生授業の様子



2年2組 T 先生授業の様子



1年1組 数学研究授業  
タブレットで実験の様子を観察



野本賞の10研究



コメントも次回の参考に